

1 基本理念

基本理念

とものつなぐ 小江戸川越らしさを未来へ

本市には、先人たちが築いてきた、歴史、文化、景観、自然、伝統行事、地域住民の暮らしの調和等といった川越特有の「小江戸川越らしさ」という代えがたい財産があります。この基本理念には、市民や外国人を含む全ての観光客、事業者をはじめ川越に関わる全ての人々が一体となって小江戸川越らしさを次世代に引き継いでいくとともに、川越らしい新たな魅力を生み出していきたいという想いが込められています。

本計画の推進により、川越が外国人を含む全ての観光客に対して、深い観光体験などを提供できるよう、量より質を重視した観光施策を図ることで、川越ならではの歴史、文化、伝統などの多様な観光資源を生かすと同時に、経済的な効果を生み出すバランスの取れた観光振興を目指して、『日本版持続可能な観光ガイドライン』（JSTS-D）の指標を取り入れます。

本市に携わるすべての人々が手を取り合って小江戸川越の魅力を高め、小江戸川越らしさを未来へつなげていきます。

コンセプト

市民

市民にとっては、生活が観光によって阻害されることなく質が向上していくこと、また、市民の観光への理解が深まり、観光客へのおもてなしの心が芽生え、ひいては観光地としての愛着、誇りが持てるようになることが重要です。


小江戸川越らしさの継承

観光客

観光客にとっては、自らの行動がまちづくりや地域住民に与える影響が大きいことを意識し、川越の歴史や伝統、文化、自然などにも配慮しながら、節度を持って行動するよう心掛けることが重要です。

事業者

事業者にとっては、多様な主体の連携による観光関連事業により、事業が成り立ち、観光への投資が促進され、雇用の安定化や事業展開が一層図られるようになることが重要です。

 本市観光の主役である、市民、観光客、事業者がこのようになって初めて、持続可能な観光都市となれるものと考えています。

2 基本方針・施策

基本理念、コンセプトに沿って、以下4つの基本方針のもとに、具体的な施策を設定します。

基本方針 1 観光環境の充実

観光振興の取り組みが、文化財や歴史的建造物、伝統行事、豊富な自然環境など、本市が誇る観光資源の保全につながり、市民生活の質を向上させることを前提とした観光振興の取り組みを行います。

また、交通インフラの整備、バリアフリー化などの環境整備、多言語対応、防災対策など、観光環境の整備につながる施策を展開します。

施策 1	生活環境に配慮した観光客の受入
施策 2	誰もが快適に過ごせる観光インフラと受入環境の整備
施策 3	自然環境を生かした観光振興
施策 4	観光客の安全を守る危機管理体制の強化

基本方針 2 観光を通じたシビックプライドの醸成

市民参加を想定した体験型コンテンツの提供やイベント開催など、市民が市の歴史、文化、伝統、農業などに触れる機会を増やすことで、本市の魅力を再確認し、愛着、誇りを持ってもらうための仕掛けづくりを行います。市民参画を促し、本市が有する多様な資源の価値を共に高めることで、本市のブランディングを推進します。

施策 5	観光資源を生かした市民参加型の観光地域づくりの推進
施策 6	市民との協働による川越のブランディング
施策 7	川越の歴史・文化・伝統の活用

基本方針 3 地域が潤う観光

地域資源の磨き上げ等による観光客の滞在時間の延長、市内回遊の促進など、地域としての経済効果の向上につながる施策を展開することにより、市内の産業を活性化させ、市民の雇用機会の創出につなげます。また、継続的な観光振興の取り組みを担う人材の育成に取り組めます。

施策 8	データを活用したマーケティング視点による効果的な施策・プロモーション展開
施策 9	魅力的な観光コンテンツの造成による回遊性の向上と滞在時間の延長
施策10	宿泊機会の創出
施策11	地元製品の販売促進
施策12	観光に関する人材の育成

基本方針 4 多様な主体との連携・協働

市民、行政、事業者等、地域の多様な主体が連携し、市全体の経済活性化を図る体制づくりを行うとともに、他自治体や地域内外の観光関係者とのネットワークを構築し、地域特性を生かした広域観光を推進します。

施策13	多様な資源やコンテンツを活用した関係人口づくり
施策14	観光関係者全体の連携による観光振興
施策15	広域連携による地域性を生かした観光振興